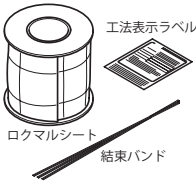


このたびは、イチジカンパイプをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書をお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

国土交通大臣認定番号

PS060FL-0682、0912、0912-1 (RC・ALC壁)
PS060WL-0685、0866、0866-1、0911、0911-1、0927、0927-1 (RC・ALC壁)
PS060WL-0683、0866、0866-1、0911、0911-1 (中空間仕切壁)
PS060WL-0684、0867、0867-1、0867-2、0867-3、0867-4 (片壁)

梱包内容



品番	構成材料				梱包数
	ロクマルシート	結束バンド	取扱説明書	工法表示ラベル(枚)	
IB60L	1巻 (60mm幅×2.5m長さ)	400mm×33本	1部	28	1巻

ケーブル貫通部防火措置キット

イチジカンパイプ

ロクマルシートIB60L

取扱説明書

販売単位：1巻

1巻

工法表示ラベル在中

[製造元]
株式会社 古河テクノマテリアル
TEL：0463-24-9341

使用上の注意事項

- ⚠ 注意
- 製品を取り扱う際には保護具を着用し、角部・端部（エッジ部）に注意してください。怪我の恐れがあります。
 - 樹脂製の結束バンドは使用しないでください。火災時にロクマルシートが外れる恐れがあります。
- 使用上のご注意
- 直接水のかかるところや高温多湿の環境下での使用はしないでください。
 - 適合場所は紫外線のあたらない屋内です。
 - 防水性能はありません。必要な場合は別途、防水処理してください。
 - ケーブル、配管の支持機能はありません。別途、支持してください。
 - 内線規程を守って施工してください。
 - 開口部は最低 100mm の離隔距離を保ってください。
 - コアドリルを用いる際、開口寸法以下のサイズを選定してください。
 - 鋼製電線管は開口部の中心に設置を行うようにしてください。
 - 結束バンドが不足した場合、別途、市販の（被覆付き）針金を準備してください。
 - 国土交通大臣認定どおりに正しく施工されたことを表示するため、開口部周囲の見やすい場所又は貫通物に、同梱の工法表示ラベルを貼り付けてください。ラベルを紛失した場合は、弊社ホームページから請求できます。紛失時のラベル請求は、施工完了写真が必要となります。
 - 余ったロクマルシートは、必ず梱包袋に入れて保管してください。

施工手順（鋼製電線管 - PF管継手防火措置工法）

1. 施工前の確認

- ・鋼製電線管が開口部の中心に設置されていることをご確認ください。
 - ・貫通部が施工条件に適合していることをご確認ください。
 - ・アダプターが施工条件に適合していることをご確認ください。
 - ・壁は片側から、床は床上から下記の施工手順に従って行なってください。
- 注意事項① 鋼製電線管、合成樹脂製可とう電線管へのケーブル貫通は内線規程に基づいて施工を行ってください。
- 注意事項② 単相電力ケーブルを1条で使用することはできません。

2. ロクマルシートの巻付け

ロクマルシートをアダプターに1周以上巻付け可能な長さにカット後、右上図の被り代寸法図に従って巻付けてください。尚、シートの余り材を継ぎ足して使用する場合は継ぎ足し部分を 30mm 重ね合わせて使用してください。

注意事項① 必ずアダプターの樹脂部に 30mm 以上、アダプター金属部に 20mm 以上被るようにロクマルシートを巻いてください。

注意事項② アダプター樹脂部と金属部のねじ切り形状をご確認の上、右上図の被り代寸法図に従って巻付けてください。

ロクマルシート、結束バンド長さ目安一覧表

品番	PF管サイズ	ロクマルシート	必要長さ(mm)	結束バンド
IB60L	14,16,22	160	230	
	28,36	205	280	
	42,54	265	340	

結束バンドの長さは1本分の目安になります。

ロクマルシート

シートの黒い面を内側にして巻いてください。

施工手順（鋼製電線管貫通部防火措置工法）

1. 施工前の確認

- ・鋼製電線管が開口部の中心に設置されていることをご確認ください。
 - ・鋼製電線管にプッシング設置されていることをご確認ください。
 - ・貫通部が施工条件に適合していることをご確認ください。
 - ・壁は片側から、床は床上から下記の施工手順に従って行なってください。
- 注意事項① 鋼製電線管、合成樹脂製可とう電線管へのケーブル貫通は内線規程に基づいて施工を行ってください。
- 注意事項② 単相電力ケーブルを1条で使用することはできません。
- プッシング
- 貫通物
- 鋼製電線管
(全長150mm以上)

2. ロクマルシートの巻付け

ロクマルシートを表に記載の必要長さ以上でカット後、図の被り代寸法に従って配管側および貫通物側に巻付けてください。貫通物側は隙間が生じないように絞り込んでください。尚、シートの余り材を継ぎ足して使用する場合は継ぎ足し部分を 30mm 重ね合わせて使用してください。

シートの黒い面を内側にして巻いてください。

ロクマルシート被り代寸法図

ロクマルシート必要長さ目安一覧表

品番	鋼製電線管サイズ(呼び)	必要長さ(mm)
IB60L	16	100
	19	88
	22	113
	25	119
	28	138
	31	135
	36	177
	39	164
	※上記寸法はメーカー推奨寸法です。	

ロクマルシートのどちらか片側の紙管側板を取り外し、シートを直接配管側あるいは貫通物側に当てて巻付け、長さを確認することもできます。

紙管側板

3. ロクマルシートの固定

付属の結束バンド(※)を配管側及び貫通物側にそれぞれ1周以上巻付け固定できる長さに切断し、配管側及び貫通物側の2箇所にしっかりと巻付けて固定してください。

(※) 不足した場合、別途、市販の（被覆付き）針金をご準備ください。

結束バンド

結束バンド長さ目安一覧表

品番	鋼製電線管サイズ(呼び)	必要長さ(mm)
IB60L	16,19	250
	22,25	300
	28,31	340
	36,39	400

結束バンドの長さは配管側と貫通物側の合計の目安になります。

4. 施工完了

施工後にシートの巻付け、固定状況を確認し、隙間の生じないように整えて施工完了です。

最後に工法表示ラベルを開口付近の見える位置に貼り付けてください。

工法表示ラベル

ロクマルシート被り代寸法図

アダプター樹脂部

ロクマルシート

アダプター樹脂部

ロクマルシート

アダプター金属部

アダプター金属部

樹脂部の下に金属部が取り付けられている場合

樹脂部の上に金属部が取り付けられている場合

30mm 以上

20mm 以上

3. ロクマルシートの固定

付属の結束バンド(※1)を1周以上巻付け固定できる長さに2本切断し、アダプター樹脂部側及び金属部側の2箇所にしっかりと固定してください。

(※1) 不足した場合、別途、市販の（被覆付き）針金をご準備ください。

結束バンド

(※2)

(※2)

施工後にシートの巻付け、固定状況を確認し、隙間の生じないように整えて施工完了です。最後に工法表示ラベルを開口付近の見える位置に貼り付けてください。

(※2) 国土交通大臣認定番号 PS060WL-0927-1 は、ロクマルシートを必ず両側に施工してください。

【国土交通大臣認定】

(鋼製電線管貫通部防火措置工法)

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0682	PS060WL-0685	PS060WL-0866-1	PS060WL-0683、0866-1	PS060WL-0684、0867-4(-3,-2,-1)
適用躯体 (国土交通大臣が 認定した床・壁)		鉄筋コンクリート・ALC床 (鉄筋コンクリート床厚75mm以上) (ALC床厚100mm以上)	鉄筋コンクリート・ALC壁 (鉄筋コンクリート壁厚70mm以上) (ALC壁厚75mm以上)		中空間仕切壁	片壁
			壁厚60mm以上	壁厚60mm以上	壁厚60mm以上	壁厚42mm以上
施工図						
適用条件	鋼製電線管適用サイズ	呼び16 ～ 39(厚鋼、薄鋼、ねじなし、塗装仕様含む)				
	適用ブッシング	鋼・樹脂製および絶縁ブッシング(JISC8330)				
施工条件	最大開口径(mm)	φ175			φ144	
	鋼製電線管と開口の隙間(mm)	—			0866-1、0867-4(0867-3、0867-2、0867-1)：2～15.3	
	施工方法	鋼製電線管上側	鋼製電線管片側			
	ロクマルシート巻付け処理長	50mm以上(被り代寸法：配管側30mm以上、貫通物側20mm以上)				
	鋼製電線管長さ(mm)	150以上(床または壁中心から75以上で設置)				
	鋼製電線管埋戻し材(処置長)	モルタル (床厚以上充てん)	モルタル (壁厚以上充てん)	ダンシール-KP (片側22mm以上、 両側充てん)	0866-1：ダンシール-KP (片側22mm以上、両側充てん) 0683：石膏ボード用 目地処理材(JIS A 6914) (片側25mm以上、両側充てん)	0867-4(-3,-2,-1)：ダンシール-KP (42mm以上充てん) 0684：石膏ボード用 目地処理材(JIS A 6914) (42mm以上充てん)
最大占積率 (鋼製電線管の内断面積に 対する貫通物の占積率)		70.6%		77.2%	0866-1：77.2% 0683：70.6%	0867-4(-3,-2,-1)：77.2% 0684：70.6%
貫通物条件		ケーブル：1本当りの導体断面積325mm ² 以下(6,600V以下) PF管：呼び28以下、CD管：呼び22以下 (ケーブル、合成樹脂製可とう電線管の単独及び混在可)				

認定条件の詳細については認定書にて確認してください。

(鋼製電線管 - PF管継手防火措置工法)

国土交通大臣認定番号		PS060FL-0912-1	PS060WL-0927-1	PS060WL-0911-1	
適用躯体 (国土交通大臣が 認定した床・壁)		鉄筋コンクリート・ALC床	鉄筋コンクリート・ALC壁		中空空間仕切壁
		床厚100mm以上	壁厚75mm以上	壁厚60mm以上	
施工図					
適用条件	鋼製電線管適用サイズ	呼び54以下 (厚鋼、薄鋼、ねじなし、塗装仕様含む)			
	PF管適用サイズ	呼び54以下			
	アダプターサイズ	呼び54以下			
	アダプター	金属部	鋼製		
樹脂部		①PVC+PC ②ABS樹脂+PVC ③PP+PC		①PVC+PC ②ABS樹脂+PVC	
施工条件	最大開口径 (mm)	φ 100			
	鋼製電線管と開口の隙間 (mm)	—		鋼製電線管の外径が呼び36を超えて 呼び54以下の場合 2~20.2 鋼製電線管の外径が呼び36以下の場合 2~29.05	
	施工方法	鋼製電線管上側	鋼製電線管両側	鋼製電線管片側	
	ロクマルシート巻付け処理長	50mm以上 (被り代寸法：アダプター樹脂部30mm以上、金属部20mm以上)※ ¹			
	鋼製電線管長さ (mm)	200以上 (床または壁中心から100以上で設置)			
	鋼製電線管埋戻し材 (処置長)	モルタル (床厚以上充てん)	モルタル (壁厚以上充てん)	ダンシール-KP※ ² (片側22mm以上、両側充てん)	
最大占積率 (鋼製電線管の内断面積に 対する貫通物の占積率)		49.8%			
貫通物条件		ケーブル： 1 本当りの導体断面積150mm ² 以下			

認定条件の詳細については認定書にて確認してください。

※1 アダプター樹脂部と金属部の重なり部分は金属部扱いとなります。

※2 弊社姉妹品のダンシール-P もご使用いただけます。

技術事項のご相談・お問い合わせは
株式会社 古河テクノマテリアル 防災事業部
〒254-0016 神奈川県平塚市東八幡5丁目1番8号

TEL：0463-24-9341 FAX：0463-24-9346
URL：http://www.furukawa-ftm.com/